

昭和電工株式会社大分コンビナート

事業所概要

- 生産開始
1969年 大分コンビナート竣工
- 従業員数
570名
- 敷地面積
67万㎡
- 主要製品
エチレン、アセトアルデヒド、酢酸ビニル、
アリルアルコール、エチレン酢ビエマルジョン、
アリルエステル樹脂、液体アンモニア、
アルミニウム感光ドラム基体



環境・安全の取り組み／社会との関わり

当社は「社会貢献企業の実現」を経営目標として掲げています。それを達成するために年初に経営方針並びにRC活動方針を定め、それを1年間実行してその結果を年末に評価して次年度の計画に反映し、継続的改善を図ってまいりました。

現状に満足することなく、環境にやさしい、皆様に安心していただけるコンビナートの構築を目指して、RC活動を一層積極的に推進していきます。

コンビナート競争力強化の取り組み

当社はコンビナートの中核をなすエチレンプラントの分解炉をリニューアルし、2010年4月よりトラブルなく運転開始しました。

今回のリニューアルによって、エチレンプラントは様々な原料使用が可能となり、併せてより一層の省エネルギー化が進み、世界最高クラスの競争力を有するプラントとなりました。



大容量泡放射システム搬送・放水訓練を実施しました

当社は、平成16年6月の「消防法及び石炭法の一部を改正する法律」を受けて、西中国・北部九州の11事業所と共同で大容量泡放射システムを導入し、出光興産(株)徳山製油所内に配備しました。大容量泡放射システムとは、毎分1万リットル以上の放射能力を持つ泡放射システムで、平成15年に北海道苫小牧市内の石油精製事業所で発生し、鎮火まで約44時間を要した浮き屋根式タンク全面火災のような事例においても、大量の泡消火薬剤を集中投入することができ、短時間での消火が期待されます。



安全で安心できるコンビナートをめざして（労働安全・保安防災）

当社は、安全の本質追求活動と従業員の安全意識向上活動を行っています。また、一人ひとりが「心に根付いた安全活動」を展開し、従業員と協力企業各社の災害“ゼロ”の達成を目指しています。また、コンビナートにおける有事を想定し、日常的に訓練を行うとともに、関連する公設機関との連携強化の訓練にも取り組んでいます。



地域社会とのコミュニケーションおよび社会貢献

出前授業の開催

理科離れしている子供たちに理科の不思議、面白さを伝えたいという思いで、小中学校に技術者を派遣し実験授業を行っています。



クリーン活動の開催

地域の環境美化を目的として、「日本一きれいなまちづくり」活動に参加しています。



コンビナート工場見学会の開催

地域の皆様方との相互理解を深め、事業活動に対して更なるご理解をいただくため、事業所の環境対策や安全対策などについて詳細な工場見学を実施しています。



地域向け広報誌「コンビナート便り」

近隣地域の皆様方にコンビナートのトピックスや事業活動について理解していただくため、年4回発行しております。（近隣地域の約6,000世帯に配布）

